

このニュースは都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

これ誰の？

なかなか出会うことができない野生動物たち。でも登山道をよく見ているといろんな痕跡が残っています。痕跡を見つけてその動物がどんな行動をしていたか想像してみると、山歩きの楽しみが増えますよ。特徴のある痕跡をいくつかご紹介します。ぜひ探してみてください！

樹木の幹に泥が

雪の上の足跡

ぬかるみの足跡

雪についた足跡
この歩き方は??

木の皮が剥がされています

ノウサギ

イノシシ

ハクビシン

テン

ニホンリス

タヌキ

アナグマ

ニホンジカ

ニホンジカのおはなし

全国的に問題になっているニホンジカの増加。気にしてみると東京都の山域でも実感することがあります。

- ・ 地面の植物が単一ではありませんか？
- ・ ササがあっても葉がほとんどついていないことはありませんか？
- ・ 樹木のある一定の高さから下に葉がないことはありませんか？（ディアライン）

ニホンジカが増えすぎることにより、植生が貧弱化するとともに、土壌が崩れやすくなったり、他の動物へ影響を及ぼすなど、深刻な問題が生じています。

増えてしまう原因は捕食者の欠如（ニホンオオカミの絶滅）、狩猟者の減少、積雪量の減少などと言われています。

外来種と異なりもともと日本に生息している動物。大変難しい問題です。

シカが食べないマルバダケブキばかりとなった場所

下草がなくなり、樹木の下の方の葉がない状態